

富士森高校 令和5年度 年間授業計画

教科:(公民) 科目:(現代社会) 対象:(第3学年 1組~7組)

使用教科書	高等学校改訂版 現代社会 第一学習社	使用教材	ライブ2023現代社会 帝国書院
-------	--------------------	------	------------------

	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
4月	現代の民主政治と日本国憲法 民主政治の基本原則と国家について概観し、日本国憲法に基づく政治を理解する。特に人権論と統治機構論を中心に学習し、民主政治や今日の政治の課題について考察する ※授業進度と深度、生徒の意欲関心に応じ授業項目と計画の変更もある	民主政治の基本原則を正義・公正・幸福の視点から理解する(理解・思考)	提出物 意欲・知識 調査などを 総合的に評価	2
		世界の政治制度を日本と他国との比較の視点で理解する。		2
		日本国憲法の人権論の概論と拡張、公共の福祉を学習し、判例等具体的な事例を元に自己の問題とかわらせて学習する。		3
5月	※授業進度と深度、生徒の意欲関心に応じ授業項目と計画の変更もある	日本国憲法の統治機構論を学習し、三権分立の実際のありようについて、具体的な事例を元に学習する。		4
		地方自治、選挙、政党など今日の日本政治の特質について理解を深める。		4
6月	現代社会の諸問題 地球環境問題・資源エネルギー問題・科学技術の発達と生命・日常生活と宗教芸術・豊かな生活と福祉社会より生徒の関心に応じて現代社会の諸問題について関心を深める ※授業進度と深度、生徒の意欲関心に応じ授業項目と計画の変更もある	地球環境問題について、現状と問題点、社会科学的・グローバルな視点からどのように取り組めばよいか、について認識を持ち、深める。		4
		資源エネルギー問題について、今日抱える諸問題について理解する。		
		科学技術の発達と生命について、今日抱える諸問題について理解する。		
		日常生活と宗教のかかわりについて、今日的課題について考察する。		
7月	現代の社会生活と青年 現代社会の社会学的考察・青年期・哲学・倫理的に考察して、自己理解と他者理解を深める ※授業進度と深度、生徒の意欲関心に応じ授業項目と計画の変更もある	・現代社会の諸問題(大衆社会・少子高齢化・高度情報化社会・国際化)について、私たちが抱える諸課題と取り組みについて理解し、表現する。	2	
		・青年期の諸課題について、自己の問題と考えられる。		2
		・これから生きる若者に必要な思考である幸福・正義・公正について積極的に考えて行くことができる。		2
9月	現代の経済生活と国民生活(1) 資本主義社会の特徴を理解し、経済学の基礎概念をミクロ経済・マクロ経済の視点から知識を深める ※授業進度と深度、生徒の意欲関心に応じ授業項目と計画の変更もある	資本主義経済の特徴を(他の体制と比較して)理解する。	4	
		ミクロ経済の基本を理解し、経済人としての行動を表現する。		
		マクロ経済の基本を理解し、経済人としての行動を表現する。		
10月	現代の経済生活と国民生活(2) 今日の日本経済が抱える利点と課題を概括的に理解する。	経済ニュース等を自ら調べ、現代経済の特質を把握する。	6	
		4		
11月	※授業進度と深度、生徒の意欲関心に応じ授業項目と計画の変更もある	日本経済の現状と特徴を理解する。	3	
		日本経済の強みと弱みとは何かを考え、その対応方法を考察する。		
12月	国際社会と人類の課題 国際政治の現状と変化、国際経済の仕組みと今日の国際経済問題について理解し、人類共通の課題について考察する	今日の日本経済が抱える諸問題を調べ、解決策を考える。	4	
		4		
1月	※授業進度と深度、生徒の意欲関心に応じ授業項目と計画の変更もある	国際政治の現状と変化について理解する。 国際経済の仕組みと今日の国際経済問題について理解する。	2	
		これからの人類に必要な課題について考察し自己の意見を持つ。		2